

【目 次】

1. 研修会・セミナー
2. 産業保健トピックス
3. 産業保健相談員アラカルト
4. センターからのご案内
5. 編集後記

【1】研修会・セミナー

研修会・セミナーの詳細は、「実施予定の研修」をご覧ください。
<https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar#schedule-seminar>

【申込期間中の研修】

申込みは、各研修の申込フォームからお申し込みください。

★新着

◎1月の研修をアップしました！

1月16日（金）産業カウンセリング研修～職場におけるカウンセリングの技法を学ぶ～

<2期シリーズ：1期4回> 2期—2回目

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/7507>

1月20日（火）発達障害のある労働者への対応のヒント

～発達障害の特性・職場での困り感や配慮ポイント～

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/7508>

1月29日（木）職場環境改善の進め方～ストレスチェック集団分析結果の活用に向けて～

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/7509>

《11月 追加！》

11月20日（木）Well-beingの実現を目指してcool（くうる）に生きる（動く、食う、寝る）

（その3：休養（睡眠）編）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/7492>

☆再掲！

<11月>

11月5日（水）定期健康診断でよくみられる異常所見と保健指導

11月6日（木）正しく伝わっていますか？

「やさしい日本語」で多様な人材が活躍できる安心安全な職場づくり

11月11日（火）安全配慮義務と産業医－健康管理とハラスメント対策－

11月18日（火）ライフステージに応じた女性の健康管理

11月21日（金）産業カウンセリング研修～職場におけるカウンセリングの技法を学ぶ～
<2期シリーズ：1期4回> 1期—4回目

11月25日（火）災害時にも労働者の健康を守り産業を守る産業保健の役割
(実例の紹介を含めて)

11月28日（金）パワハラとは何か？どう防げるのか？

【WEB研修】

11月13日（木）治療と仕事の両立支援セミナー
「不妊治療と仕事の両立支援」

<12月>

- 12月 5日（金）知りたい！職場巡視のポイント
12月 16日（火）睡眠障害の理解とその対応
12月 19日（金）産業カウンセリング研修～職場におけるカウンセリングの技法を学ぶ～
<2期シリーズ：1期4回>2期－1回目

【2】産業保健トピックス

◇ 産業医学ジャーナル Vol. 48 No. 5 (通巻282号) (お知らせ)

◇ 産業保健関係イベント・セミナーのお知らせ (お知らせ)

詳細は、ホームページの「新着情報」をご覧ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/topics>

【3】産業保健相談員アラカルト

引き続き『新型コロナウイルス感染症』にご注意を

産業医学担当 刑部 利雄
(吉田医院)

今年の7月頃から新型コロナウイルス感染症が増えています。報告数は昨年、一昨年に比べると幾分少な目ではあります、山梨県内の定点当たりの患者数は7月28日～8月3日が5.49、8月4日～8月10日が6.60、8月11日～8月17日が4.66、8月18日～8月24日が11.06、8月25日～8月31日が10.17と注意報レベルに達しています。

現在流行している新型コロナウイルスは、オミクロン株から派生したニンバス株(NB. 1.8.1)が主流になっています。このウイルスは感染力が非常に強く、以前にコロナウイルスに感染した人にも感染する危険度は十分にあります。また現在までの報告では、重症化するリスクはそれほど高くはないようですが、子どもや高齢者、基礎疾患のある人は注意が必要でしょう。

このウイルスの潜伏期は従来のウイルスと同様2～4日（長くても7日）と言われています。

ニンバス株の症状の特徴は強いノドの痛みです。軽いノドの痛み、発熱等の風邪症状から始まり、1～3日程度で強烈なノドの痛みを訴えるケースが殆どです。その他には、咳、倦怠感、筋肉痛や関節痛、頭痛、嘔気、下痢等の症状がみられることが多いようです。

感染の予防のためには従来から言われているように、手洗い、うがい、咳エチケット、必要時のマスク着用、などがありますが、暑い日の冷房、寒い日の暖房使用によって室内の換気がおろそかになることも防がなければなりません。

前述したようにニンバス株の症状として激しいノドの痛みがありますが、このために食事が十分に摂れなくなることも体調を崩す原因になります。

またコロナウイルス感染症がなかなか減らない要素として、2023年5月から5類感染症になり、いろいろな制限がなくなったこと。マスクの着用率が減ったこと。国内外の人流が増加したこと。

次々にウイルスの変異株が出現すること。などがあげられます。

いずれにしろ、体調のすぐれないときは無理をせず、コロナウイルス感染症が疑われる症状があるときは、早めに医療機関を受診することをお勧めします。

規則的な生活習慣を心掛け、健康的な日々を送るようにしてください。

【4】センターからのご案内

★令和7年度 産業保健活動総合支援事業に係るアウトカム調査（ご利用者さまアンケート）へのご協力のお願い

例年のお願いとなります、産業保健総合支援センター及び地域産業保健センターをご利用いただいた皆さまを対象に、事業場の産業保健活動への効果や期待するサービスの内容等をお聞かせいただき、今後のサービスに活かすことを目的としてアンケート調査を実施しています。

研修・セミナーにお越しいただいた際、事業場に訪問した際などに調査票をお渡しし

ておりますので、その場でご記入いただき職員にお渡しいただくか、令和7年12月26日までに郵送していただきますようお願いいたします。

★令和8年度「産業医学調査研究」募集案内（公益財団法人 産業医学振興財団）

産業医学の振興と働く人々の健康確保に資することを目的とした調査研究を募集します。
募集区分：一般研究（自由課題）

研究期間：令和8年4月1日～令和10年3月31日（2年間）

研究費：上限200万円（100万円×2年）

申請期限：令和8年1月31日（メール必着）

採用件数：3件程度（予定）

詳細URL：<https://www.zsisz.or.jp/investigation/r8.html>

問合せ先：（公財）産業医学振興財団 振興課

TEL：03-3525-8294 E-mail：fukyu@zsisz.or.jp

★労災疾病等医学研究「高血圧性心疾患」について

近年、心不全患者が急増していますが、その原因は多岐にわたります。高血圧が原因の心不全では、心収縮能は保たれているにもかかわらず拡張機能が低下する例と、極端に心機能が低下する例が認められています。

令和6年度から開始した研究「左室駆出率が低下した心不全を呈する高血圧性心疾患に関連するバイオマーカーの同定と早期診断・治療戦略の開発」では、心不全を発症した高血圧患者において、特定の遺伝子が心機能低下に関与するかを検討しています。

将来的に心機能の低下が予測される高血圧患者を同定することで重症心不全発症予防に寄与できる可能性があります。

本研究により、現時点では明らかでない高血圧の心筋線維化に及ぼす分子メカニズムが解明できれば、発症予測アルゴリズムの構築、新薬の開発など、さまざまな臨床応用に道を開くことができます。高血圧を指摘される勤労年代において遺伝子レベルでの解析が進むことで、より早期からの治療介入が可能となり将来的に心機能が低下して発症する心不全のリスクを低減することが期待されます。

本研究詳細については以下URLからご覧ください。

<https://www.johas.go.jp/kenkyu/rosaisippeii3bunya/tabcid/2538/Default.aspx>

※ これまでご案内していた労災疾病等医学研究普及サイトは、令和7年9月25日に閉鎖し、労働者健康安全機構ホームページ内へ移設・統合いたしました。ご面倒をおかけいたしますが労働者健康安全機構ホームページから情報をご確認いただきますようお願いいたします。

労働者健康安全機構ホームページ「労災疾病等医学研究・開発」

<https://www.johas.go.jp/kenkyu/rosaisippeii3bunya/tabcid/398/Default.aspx>

★ご相談・ご質問の受付★

当センターでは、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。各専門分野の産業保健相談員を中心に、解決方法等を助言させていただきます。ご利用は無料となっておりますので、お気軽にご連絡ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1170>

【5】編集後記

山梨さんぽメルマガをご愛読いただきありがとうございます。寒暖の差が激しいこの頃、暑過ぎないように、寒過ぎないように着るものを選ぶのが難しい日々です。水不足などと言っていたのもどこへやら、毎日のように雨が降り、今年のキャンプは全部雨に終わりました。最終日だけでも止んでくれればとの願いも空しく、帰ってからテントやらタープやら広げて干さなければならないと思うと片付けの手も重くなります。

いつの間にか今年も残すところ2か月となりました。例年10月改定の山梨県最低賃金は、大幅な上昇の目安額のためか協議も長引きましたが、時間額1,052円で何とかまとまり、12月1日から効力発生となります。また、11月は過労死等防止啓発月間です。新政権により、労働時間法制の規制緩和が検討されるなどという話も聞こえてきますが、望むと望まないにかかわらず、健康を害する、ひいては死に至るほどの過重労働はあってはならないものと思います。啓発月間に併せ、山梨労働局・労働基準監督署では、過重労働解消キャンペーンが展開される予定です。さらに、11月9日～15日は山梨禁煙週間です。職場における受動喫煙防止対策は進んでいるでしょうか。健康増進法による喫煙の禁止が猶予されている既存特定飲食提供施設（飲食店のうち中小企業や個人が運営する店舗であって、客席面積100m²以下のもの）に対しては、喫煙室の

設置等に関する「受動喫煙防止対策助成金」の今年度分の申請をまだ受け付けている
(詳細は厚生労働省ホームページ)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000049868.html>)

ほか、業種を問わない、専門家による無料電話相談もあります。

(電話050-3537-0777、詳細は厚生労働省ホームページ)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000049989.html>)

今年もインフルエンザがもう流行り始めているようです。寒暖差による風邪などにも注意していただき、短くなりつつある秋を楽しみましょう。私は今週末、芋煮を食べに山形へ行ってきます(ほんとは車のイベントです)。(座間)

配信の解除をご希望の方は、「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

【発 行】 独立行政法人 労働者健康安全機構

山梨産業保健総合支援センター

【住 所】 〒400-0047 山梨県甲府市徳行5-13-5 山梨県医師会館2階

【T E L】 055(220)7020 【F A X】 055(220)7021

【E-mail】 info@yamanashis.johas.go.jp

【U R L】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>
